

栃木県立那須特別支援学校寄宿舎存続について

一般質問



各種のイベント、祭りに対する市の考え方について

高瀬 重嗣 議員



中川 雅之 議員

質問 大田原市議会定例会に提出された陳情「栃木県立那須特別支援学校寄宿舎存続を求める陳情について」全会一致で採択を行い、議員案「那須特別支援学校寄宿舎閉舎の撤回と寄宿舎存続を求める意見書」を栃木県に提出を行いましたが、本市の考え方を伺います。

答弁 県教育委員会事務局那須教育事務所が開催する那須地区

質問 補助金制度の在り方にについて基本的な考え方を伺います。

答弁 公益性、公平性、有効性を十分に検討し、市民に対しても明確に説明できるようにするために、令和2年10月に補助金制度に関する基本指針を策定し、統一的な基準等を定めました。

質問 合併協定では与一まつりを大田原市の祭りとし、その他の大田原市は各地域の祭りとしているため、財政的に自立した団体、事業が公益性を欠如した団体、所期の目的を達成、完了したことでも考えられます。

教育長部会議において、寄宿舎存続の意向を伝えさせていただくとともに、県教育長にも直接面会し、寄宿舎存続に関する意向も含め建設から時間が経過しており、寄宿舎については、建て替えの提案を執行部に行いましたが、私達の思いと違う方向で動いて来たと感じています。私は、建て直しという事で、閉舎は行わないで欲しいという思い、考えについて伺います。

質問 県議会・とちぎ自民党政調会で那須特別支援学校を視察させていただきました。寄宿舎も含め建設から時間が経過しており、寄宿舎については、建て替えの提案を執行部に行いましたが、私達の思いと違う方向で動いて来たと感じています。私は、建て直しという事で、閉舎は行わないで欲しいという気持ちは持っています。

ます。与一まつりを特別な位置として考えているのか伺います。

答弁 市全体の祭りです。

質問 イベントや祭りに対する終期は、どういう時か伺います。

答弁 補助金については、既得権化が懸念される弊害を防止するため、財政的に自立した団体、事業が公益性を欠如した団体、所期の目的を達成、完了したことでも考えられます。

してはどうか等、幾つかの基準点はあるが、精査しながら終期を設定すべきと考えます。

質問 前年度あまり多くの補助金を必要とせず開催されたイベントに関して考え方を伺います。

答弁 繼続性があるのであればその後も維持していただきたい。ないのであれば、再度公益性、公共性を考え補助金を支出することも考えられます。